



学校だよりNO17

令和4年9月2日

児童数 483人

薫っ子 II



文責 校長 古川 次男

第2回避難訓練と引渡訓練

8月27日(土)は、予定していた市の防災訓練ができずに残念でした。市の担当者も、昨年度から何度も本校と情報交換しながら計画を進めてきたので、心残りであったと思います。今回は延期ということで、本校での今年度の実施はなくなりました。昨年度末の教育課程編成の時期から、土曜日を授業日として計画を進めてきただけに、残念です。地震の揺れを体験できる特別な自動車やはしご車、消防自動車などで様々な体験活動を学年ごとに実施する予定でした。

しかし、3校時目の避難訓練は校内行事であったため、実施しました。今回は、地震を想定しての避難訓練を行いました。

地震発生を知らせる校内放送で、机の下に潜り込む子どもたち。頭を机の中に隠し、両手でしっかりと机の脚を押さえることができました。どの子も、放送や担任の指示を聞くことができるよう、しっかりと口を結び真剣な態度で訓練に臨みました。



避難の際には、普段は座布団として使用している防災頭巾をかぶって避難しました。この日も、気温が高く蒸し暑さが気になりましたが、写真にある通り、しっかりとかぶって避難することができました。万が一、大きな地震が来たときには、この防災頭巾がきっと役に立つと思います。訓練をしておくことによって、本番には、きっとスムーズに役立つことができると思います。

授業は午前中のみでしたが、下校時に引渡訓練を実施しました。大変暑い中ではありましたが、保護者の皆様には徒歩でご来校いただき、大変ありがとうございました。早めに来校いただいた方には校庭で待機していただき、低学年から順に、教室で直接お子様を引き渡しました。

教頭の案内により、スムーズに引き渡しを実施することができ大変助かりました。引渡訓練も、実際に経験することで、おおよその感覚をつかんでいただくことができたのではないかと思います。本番という言葉は使いたくありませんが、こちら、万が一を想定して実施しておくことに意味があります。子どもたちの「安全・安心」を守ることは、学校として一番大切にしていることです。ご協力ありがとうございました。

